

ネジ・ボルトのトップ商社 サンコーインダストリー株式会社

オンリーワン に生きる

<123>



奥山淑英社長

サンコーインダストリー株式会社は国内トップ、約100万点の品揃えを誇るネジ・ボルトの専門商社。

「無いネジは無い」と言われるほど、ありとあらゆるネジ・ボルトを揃える。ネジだけでも80万点以上、リ

ベットやゆるみ止めスプレ剤など周辺商品を含めれば約100万点に上る。大阪府西区立売堀に本社ビル、東大阪に物流センターを構え、1948年の設立以来、70年以上、日本のものづくりを支えてきた。



立売堀の本社ビル

IT化を推進！82年に 業界初の立体自動倉庫

同社の歴史は革新の連続。とりわけ70年代から始めたIT化の取り組みの先進性には眼を見張る。他社に先駆けて物流・顧客管理

「くるみんマーク」取得 女性が活躍できる 環境づくりに注力

のコンピュータ化、自動化を進め、82年には業界初となるコンピュータ制御の立体自動倉庫を建設。膨大なアイテムの中からスピーディーかつ正確にピッキング



東大阪物流センター



正確かつスピーディに出庫できる立体自動倉庫

100万点の品揃えで他社圧倒

無いネジは無い

従業員を解放した。業務の効率化にもITを活用している。顧客の注文

「商社の仕事は普通、注文が来たら始まるが、これを予測し準備しておくこ

とができれば随分処理の時間が短くて済む。その結果、仕事も早く終わることができ、残業も減る」と奥山淑英社長は語る。

今後さらさらアイテム数を拡充していくとともに、品質向上にも注力していく方針だ。「フォルクスワーゲンなど、欧州の一流メーカーは商社からしか部品を調達しない。部品メーカーでは品質を担保できないからだ。当社も高品質な生産材を届ける商社として、納期も含めあらゆる点で品質向上を図っていく」とネジ・ボルトのトップ商社としてさらに高みを目指してい

の頻度やタイミングは様々で、中には1日に1000件近くの受注がある取引先もあるという。これらの発送業務を全て同じ締め切り時間で処理しているのは、その間に作業が集中してしま

「奥山社長のモットーは遊んでいるように仕事をし、当然のように成果をあげる。」「社員には楽しみながら仕事をしてもらいたい。もちろんラクをするという意味ではなく、できるだけ快適な環境で社員同士が助け合い、活き活きと楽しみながら仕事をして、生産性を上げてもらうということ」と語る。

女性が働きやすい環境づくりに注力し、育児休暇を取得した女性の100%が復職を果たしている。14年には厚生労働省から「子育てサポート企業」として認定され「くるみんマーク」を取得した。「社員415名の男女比は2対1、本社だけなら1対1になった。5年前に初の女性課長が誕生する一方で、当社最高齢、88歳の女性が現役で働いている。勤続65年で創業間もない時から当社を支えてくれている大きな存在だ」(奥山社長)

本社 大阪市西区立売堀 1丁目9番28号
TEL 06・6539・3535 (久保 涼)